

大島副委員長（自民議連）

平成 31 年 2 月 27 日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問） 幼児教育の質の向上について

すべての子供たちが質の高い幼児教育を受けられるよう、幼児教育の質の向上をどのように図っていくのか、教育長の所見を伺う。

（答）

乳幼児期における教育・保育の質の向上につきましては、乳幼児教育支援センターを拠点として、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づき、家庭、幼稚園、保育所、認定こども園など、子供の育つ環境にかかわらず、県内すべての乳幼児に質の高い教育・保育が行われるよう、取り組んでいるところでございます。

具体的には、幼児教育アドバイザーによる幼稚園・保育所等への訪問指導の実施、すべての教員・保育士を対象とした乳幼児期に育みたい力を育成するための研修の実施、子育てに役立つ情報の提供、親子の学びの場の充実などに取り組んでいるところでございます。

幼児教育アドバイザーの訪問では、訪問件数が増加するとともに、園から「自分たちの保育を見つめ直す良い機会となった」などの声をいただくなど、成果も出始めており、こうした取組を更に充実させることで、乳幼児期の教育・保育の質の向上にしっかりと努めてまいります。